

新造船受注隻数が100隻を突破

日本シッパードは、本年1月の発足以降、営業活動の成果としてお陰様で国内及び海外のお客様から高い評価を頂き、100隻を超える新造船受注を果たしました。内訳としましては、110隻、660万総トン（今治造船建造船が425万総トン、ジャパン マリンユナイテッド建造船が235万総トン）、受注総額は約62億ドル、新規開発船は7船型、環境に配慮したLNG燃料船は14隻となっております。昨年における今治造船とジャパン マリンユナイテッドの新造船建造量は合計650万総トンであり、この8ヶ月間で1年分の仕事量を獲得したことになります。

今後とも環境負荷低減技術を活かし、LNG燃料船に限らず、地球環境に優しい船舶の可能性をさらに追求し、お客様のため、そして持続可能な社会の実現に貢献するべく、日本シッパードは営業活動を行って参ります。

以上